

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入居者様の状況が充分に共有されない。地域の方やご家族様に入居者様の様子を具体的に得る機会が不足している。会議と生活の場や行事と連動しづらい。	入居者様の生活の様子を知って頂く為、観察や体験を通じて頂く場の機会をつくる。地域や家族に生活を観察、体験し安心感につなげる。	昼食試食会や避難訓練時、行事参加時に運営推進会議を開催し、交流をはかり、会議で共有する。交流や体験をした後、意見交換や感想等を述べて頂き、新たな気づきや発見を、生活の場に反映させる。	12ヶ月
2		感染症や距離の関係で面会が困難な場合がある。	面会が難しい場合でも、家族との関わり合いを間接的に感じられる様にする。手紙や写真を活用して、記憶を呼び起こし、心の安定、生活意欲につなげる。回想法を取り入れ、ケアの質を高める。	手紙や写真の活用、回想法の導入。タブレット端末やオンライン面会を行い、不安を軽減する。実施したら、観察し、記録に残す。家族へフィードバックする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。